



2020年12月11日

各 位

会 社 名 オーエス株式会社
 代 表 者 名 取締役社長 高橋 秀一郎
 (コード番号 9637 東証第二部)
 問 合 せ 先 経理部長 森口 武士
 (TEL 06-6361-3554)

業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

2020年7月29日に公表いたしました「業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」において、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2021年1月期 通期連結業績予想数値の修正 (2020年2月1日～2021年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,500	△290	△360	△280	△88.40
今回修正予想 (B)	6,190	55	△15	△70	△22.09
増減額 (B-A)	690	345	345	210	
増減率 (%)	12.5	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年1月期)	8,934	892	834	552	174.61

2021年1月期 通期個別業績予想数値の修正 (2020年2月1日～2021年1月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,900	△320	△230	△72.61
今回修正予想 (B)	5,590	45	△50	△15.78
増減額 (B-A)	690	365	180	
増減率 (%)	14.1	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年1月期)	8,191	756	512	161.84

修正の理由

2020年7月29日に2021年1月期の業績予想を公表いたしましたが、当社グループの第3四半期累計期間の実績、現時点で入手可能な情報及び予測に基づき、改めて業績予想を算定いたしました。

新型コロナウイルス感染症の拡大による当社グループ事業への影響は、2021年1月期末まで縮小しながらも一定程度残るものとして織り込んでいるものの、映画事業の第3四半期累計期間の業績が当初予想を上回ったことにより、売上高、利益ともに前回発表予想よりも改善すると見込んでおります。

しかしながら、上記予想は現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大や様々な要因によって大きく異なる可能性があります。当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. 期末配当予想の修正について

修正の内容

基準日	年間配当金				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計
前回予想 (2020年7月29日)	円 銭 —	円 銭 12.50	円 銭 —	円 銭 未定	円 銭 未定
今回修正予想				12.50	25.00
当期実績	—	12.50	—		
(ご参考) 前期実績 (2020年1月期)	—	12.50	—	20.00 (普通配当 12.50) (特別配当 7.50)	32.50

修正の理由

2021年1月期の期末配当につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響による未確定要素が多いことから未定としておりましたが、連結業績予想、配当方針等を総合的に勘案し、1株当たり12円50銭とさせていただきます。

以 上